

健康づくりは幸せづくり

Making Health
is making happiness



第66期

中間株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日

Contents

株主の皆様へ	P.1
営業の概況(連結)	P.3
通期の見通し/研究開発の状況	P.5
研究開発パイプライン	P.6
株主様ご優待のお知らせ	P.7
財務諸表(連結)	P.8
会社情報	P.9
株式情報	P.10
株主メモ	



ゼリア新薬

Z E R I A

株主の皆様へ



代表取締役会長兼CEO

伊部 幸顕

代表取締役社長兼COO

伊部 充弘

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

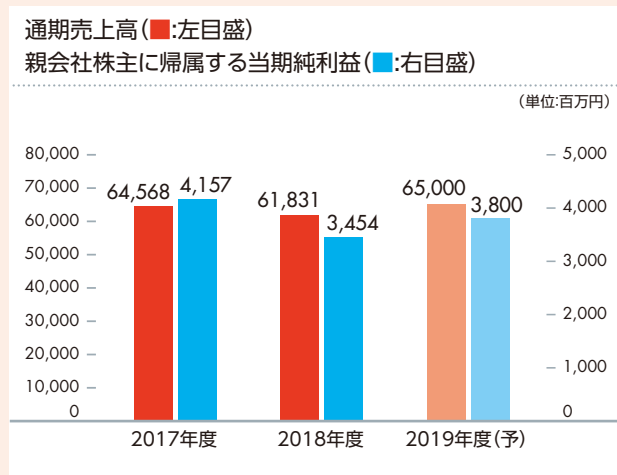
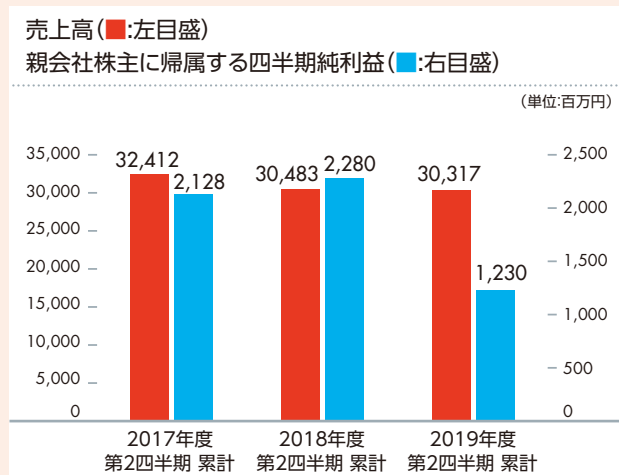
第66期中間(第2四半期連結累計期間)の事業概況に関しまして、ここにご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に引き続き緩やかな回復基調が続いてはいるものの、通商問題の今後の行方や地政学的リスク、さらには、中国をはじめとする海外経済の動向に、一層注意が必要な状況が続いています。

医薬品業界におきましては、医療用医薬品は、医療費抑制策の一環として後発医薬品の使用が引き続き強力に推進されており、またOTC医薬品市場におきましても市場競争の激化が続いており、ともに厳しい環境下で推移いたしました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、303億17百万円(前年同四半期比0.5%減)となりました。また、利益につきましては、売上の漸減および研究開発費等の経費が増加したことにより、営業利益は17億38百万円(前年同四半期比16.0%減)、経常利益は16億28百万円(前年同四半期比15.0%減)となりました。なお、前期に特別利益を計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億30百万円(前年同四半期比46.0%減)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の海外売上高比率は、29.1%(前連結会計年度28.5%)となっております。



営業の概況(連結)

医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール」は、国内におきましては後発品および競合品の影響を受けて苦戦いたしましたが、海外市場では2018年12月より欧州で販売を開始した「ASACOL 1600mg」の寄与もあって好調に推移し、全体では引き続き売上を拡大いたしました。一方で、炎症性腸疾患(IBD)治療剤「Entocort」(国内販売名:「ゼンタコート」)は、海外の一部の地域における在庫調整の影響により、苦戦することとなりました。なお、機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド」につきましては、引き続き内視鏡実施医療機関を中心に潜在的な機能性ディスペプシア患者の掘り起しに努めております。

これらの結果、当事業の売上高は、156億91百万円(前年同四半期比3.1%減)となりました。

なお、2019年10月、海外の医療用医薬品事業において以下の進捗がありました。

製造販売承認申請中の中国の「アサコール」につきましては、承認取得後の展開に向けて、Tillotts PharmaがイタリアMenariniグループ傘下の中国現地法人と流通、販売に関する契約を締結いたしました。

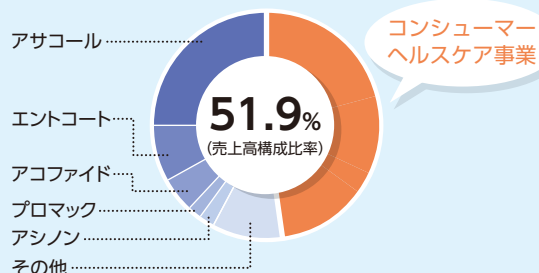
アコファイドにつきましては、Meiji Seikaファルマとの間で、インドネシア、タイにおける開発および販売に関するライセンス契約を締結いたしました。



売上高

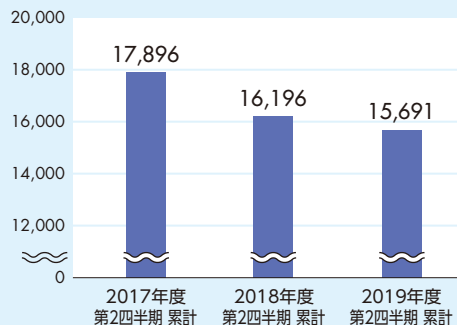
156億91 百万円 前年同四半期比
▶ 3.1%減

主要製品売上高



アサコール	76.7 億円
エントコート	22.7 億円
アコファイド	14.6 億円
プロマック	7.1 億円
アシノン	5.6 億円

医療用医薬品事業連結売上高(単位:百万円)



コンシューマーヘルスケア事業

主力製品群である「ヘパリーゼ群」につきましては、テレビCMなどの広告宣伝活動を積極的に展開し、製品認知度の向上に努めた結果、引き続き売上を拡大いたしました。なお、2019年6月に「ヘパリーゼW Jelly」を全国展開し、製品ラインアップを強化いたしました。「コンドロイチン群」につきましては、医薬品としての有効性、安全性、高品質を訴求し、健康食品との違いを明確にした販売活動を継続的に行っており、売上を拡大いたしました。植物性便秘薬「ウィズワン群」につきましても、堅調に推移いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は、145億49百万円(前年同四半期比2.4%増)となりました。



OTC医薬品

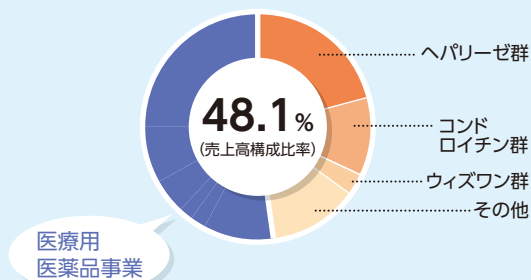


ヘパリーゼ®Wシリーズ

売上高

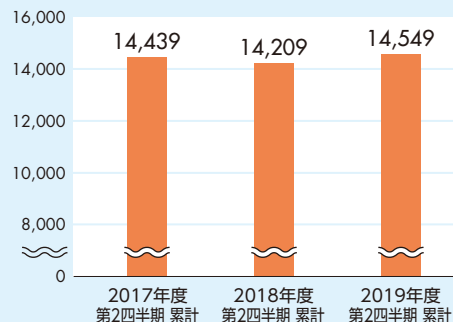
145億49百万円 前年同四半期比 **▶ 2.4%増**

主要製品売上高



ヘパリーゼ群	63.0億円
コンドロイチン群	34.6億円
ウィズワン群	8.2億円

コンシューマーヘルスケア事業連結売上高 (単位:百万円)



通期の見通し

2020年3月期の通期業績予想につきましては、引き続き「ヘパリーゼ群」・海外における「アサコール」などの主力製品の売上の伸びが見込まれることや、「Entocort」が回復基調にあることに加え、下期は研究開発費が前年水準に止まると予想されることから、右表の通期連結業績を見込んでおります。

	第65期	第66期(予想)
売上高	618億31百万円 (前期比 4.2%減)	650億円 (前期比 5.1%増)
営業利益	37億37百万円 (前期比 22.6%減)	50億円 (前期比 33.8%増)
経常利益	32億95百万円 (前期比 35.2%減)	50億円 (前期比 51.7%増)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	34億54百万円 (前期比 16.9%減)	38億円 (前期比 10.0%増)

研究開発の状況

研究開発におきましては、Tillotts Pharma AGとの連携による新たなグローバル開発体制のもと、新薬開発を積極的に推進してまいりました。

スイスVifor (International)AGから導入いたしました「Z-213(フェインジェクト)」につきましては、2019年3月に鉄欠乏性貧血を適応症とした製造販売承認を取得しました。現在、発売に向けて準備を進めております。

中国における「Z-206(アサコール)」の開発につきましてはフェーズⅢを終了し、引き続き中国当局による審査が進められております。

「Z-100」につきましては、子宮頸癌を対象としたフェーズⅢ国際共同治験を実施中で、予定された患者数の登録を終了し、現在フォローアップを継続中です。

スイスVifor (International)AGから導入いたしました「ZG-801」につきましては、国内において高カリウム血症を対象としたフェーズⅡを実施しております。

コンシューマーヘルスケア製品につきましては、引き続き西洋ハーブ製剤の開発を進めるとともに、新製品を順次発売いたしました。

なお、新技術を適用した改良型高用量メサラジン製剤「TP05」につきましては、潰瘍性大腸炎治療剤「ASACOL 1600mg」として、2019年10月までにデンマーク、オランダなど欧州14カ国で販売を開始しました。その他の国においては、引き続き承認取得と販売開始に向けた準備に注力しております。

研究開発パイプライン

新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

(2019年11月1日現在)

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序および特長	起源
承認	Z-213／カルボキシマルトース第二鉄 (販売名: フェインジェクト静注500mg)	ゼリア	鉄欠乏性貧血	静注鉄剤	導入品
フェーズⅢ (アジア共同治験)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-801／Patiromer	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合 非吸収性ポリマー	導入品

II. 海外開発状況

開発段階	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序および特長	起源
承認申請中 (中国)	Z-206／メサラジン	ゼリア・Tillotts Pharmaの共同開発	潰瘍性大腸炎	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品
フェーズⅢ (欧州)	Z-338／アコチアミド	ゼリア	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅢ (アジア)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品

自社(Gr)品:自社グループオリジナル品

発売となった開発品

発売日	開発番号／一般名	開発	適応症	作用機序 および 特長	起源
2018年12月 (欧州)	TP05／メサラジン	Tillotts Pharma	潰瘍性大腸炎	OPTICORE DDS技術	自社(Gr)品

自社(Gr)品:自社グループオリジナル品

ご参考

フェーズⅠ (第Ⅰ相臨床試験)

フェーズⅡ (第Ⅱ相臨床試験)

フェーズⅢ (第Ⅲ相臨床試験)

動物実験を終えて効き目(有効性)と安全性が確認された「薬の候補」は、少人数の健康な方を対象に試験されます。安全性はもとより、どのくらいの時間で体内に吸収され、どのくらい体外へ排泄されるのかを調べます。

第Ⅰ相臨床試験で安全性が確認されたら、少人数の患者さんで「薬の候補」の効き目(有効性)、副作用(安全性)、投与量、投与方法などの適切な使用方法をプラセボ*と比較しながら調べます。

多数の患者さんに投与することで、「薬の候補」の最終的な効き目(有効性)、副作用(安全性)、および使用方法を調べます。その際、「薬の候補」と現在使われている他の薬あるいは、プラセボと比較する試験を行います。多くの場合、二重盲検比較試験と呼ばれる厳密な方法で実施されます。

*プラセボ 有効成分を含まず、外見や味などで「薬の候補」と区別がつかない偽薬

株主様ご優待のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃のご支援・ご協力への感謝の印として、株主優待を行っております。

当社株式1,000株以上をご所有の株主様にはA~F、6つのコースからご希望のいずれかを、100株以上1,000株未満をご所有の株主様にはGコースをお届けいたします。

ご試用によって、当社の幅広い製品構成をご理解いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

A
コース

清涼飲料水・指定医薬部外品・特定保健用食品
「アルミ缶入りドリンク・ヘパリーゼ®Wセット」



B
コース

健康飲料
「コンドロビー®
濃縮液潤甦®
(じゅんこう)」
2本セット



C
コース

美容・健康商品
「コンドロマックス®・アポスティ®セット」



D
コース

コンドロイチン配合夜間集中美容液
「ZZ:CC®(ジージー・シーシー)アドソープ
エッセンス(30g)」
2本セット



E
コース

上質なうるおいを実感する3品目
「IONAベーシックスキンケア3点セット」



F
コース

コンドロイチン研究を活かした、
うるおい実感の上質スキンケア
「イオナR
スペシャルケア
2点セット」



G
コース

肝臓エキス・ウコンエキス配合ドリンク
「ヘパリーゼ®W」10本



● D,E,Fコースの製品はゼリアオンラインショップ (<https://www.zeriaonline.com/>) でお買い求めいただけます。

財務諸表(連結)

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	期別	前期末	当第2四半期末
		2019年3月31日現在	2019年9月30日現在
【資産の部】			
流動資産		38,723	36,453
現金及び預金		8,045	7,983
受取手形及び売掛金		14,952	13,946
商品及び製品		5,865	6,418
仕掛品		1,118	1,381
原材料及び貯蔵品		3,039	3,198
その他		5,743	3,582
貸倒引当金		△40	△56
固定資産		71,710	71,353
有形固定資産		22,913	23,104
建物(純額)		7,303	7,065
土地		11,662	11,660
その他(純額)		3,947	4,378
無形固定資産		29,799	28,484
投資その他の資産		18,997	19,764
投資有価証券		5,538	6,172
退職給付に係る資産		12,922	12,969
その他		552	636
貸倒引当金		△15	△14
資産合計		110,433	107,806
【負債の部】			
流動負債		38,838	40,527
買掛金		1,763	2,477
短期借入金		27,988	30,406
その他		9,086	7,643
固定負債		12,247	11,825
長期借入金		7,795	6,902
退職給付に係る負債		648	832
資産除去債務		55	55
その他		3,747	4,034
負債合計		51,086	52,352
【純資産の部】			
株主資本		51,534	48,874
資本金		6,593	6,593
資本剰余金		11,685	11,685
利益剰余金		43,822	44,237
自己株式		△13,665	△13,642
その他の包括利益累計額		7,650	6,424
非支配株主持分		162	155
純資産合計		59,347	55,453
負債純資産合計		110,433	107,806

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	期別	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
		2018年4月1日から 2018年9月30日まで	2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高		30,483	30,317
売上原価		8,832	8,556
売上総利益		21,650	21,760
販売費及び一般管理費		19,581	20,021
営業利益		2,069	1,738
営業外収益		198	214
営業外費用		352	324
経常利益		1,914	1,628
特別利益		1,581	0
特別損失		1	1
税金等調整前四半期純利益		3,495	1,627
法人税等		1,209	395
四半期純利益		2,286	1,232
親会社株主に帰属する四半期純利益		2,280	1,230

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	期別	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
		2018年4月1日から 2018年9月30日まで	2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,860	2,335
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,761	△79
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,257	△2,159
現金及び現金同等物に係る換算差額		△257	△158
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△1,416	△61
現金及び現金同等物の期首残高		10,034	7,920
現金及び現金同等物の四半期末残高		8,618	7,858

会社概要

創 立	1955年12月
資 本 金	6,593,398,500円
社 員 数	1,716名(連結)
主な事業内容	1. 医薬品、医薬部外品、試薬の製造、販売および輸出入 2. 化粧品、健康食品、清涼飲料、衛生雑貨、医療機器の製造、販売および輸出入

役員

代表取締役 会長兼CEO	伊 部 幸 顕
代表取締役 社長兼COO	伊 部 充 弘
取締役副社長	遠 藤 広 和
常務取締役	岸 本 誠
取 締 役	小 森 哲 夫
取 締 役	野 本 亀久雄
取 締 役	加 藤 博 樹
取 締 役	平 賀 義 裕
取 締 役	石 井 克 幸
取 締 役	河 越 利 明
取 締 役	草 野 研 治
常勤監査役	降 旗 繁 弥
常勤監査役	高 見 幸二郎
監 査 役	中 由 規子
監 査 役	紙 透 大

事業所

- 本社
- 札幌支店
- 仙台支店
- 東京支店
- 北関東営業所
- 南関東営業所
- 名古屋支店
- 大阪支店
- 大阪第2営業所
- 中四国支店
- 福岡支店
- 中央研究所
- 埼玉工場
- 筑波工場
- 札幌物流センター
- 東京物流センター
- 埼玉物流センター
- 大阪物流センター
- 九州物流センター

連結子会社 13社

- Tillotts Pharma AG (スイス)
- ZPD A/S (デンマーク)
- ゼリアヘルスウエイ株式会社
- Tillotts Pharma AB (スウェーデン)
- Tillotts Pharma Ltd. (アイルランド)
- Tillotts Pharma UK Ltd. (英国)
- Tillotts Pharma Czech s.r.o. (チェコ)
- Tillotts Pharma Spain S.L.U. (スペイン)
- Tillotts Pharma GmbH (ドイツ)
- Tillotts Pharma France SAS (フランス)
- イオナ インターナショナル株式会社
- 株式会社ゼービス
- Pharmaceutical Joint Stock Company of February 3rd (ベトナム)

株式の状況

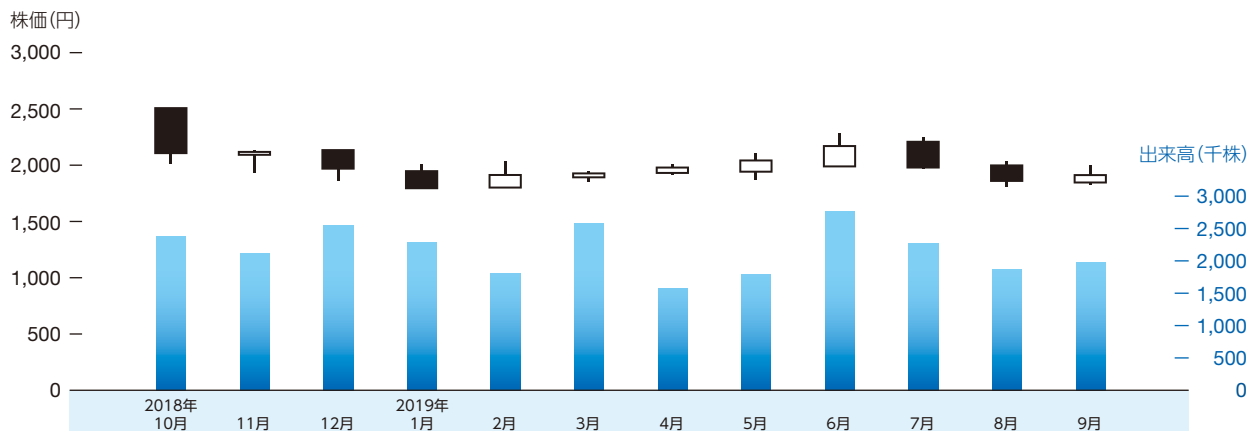
①発行可能株式総数	119,860,000株
②発行済株式総数	53,119,190株
③株主数	11,875名

大株主

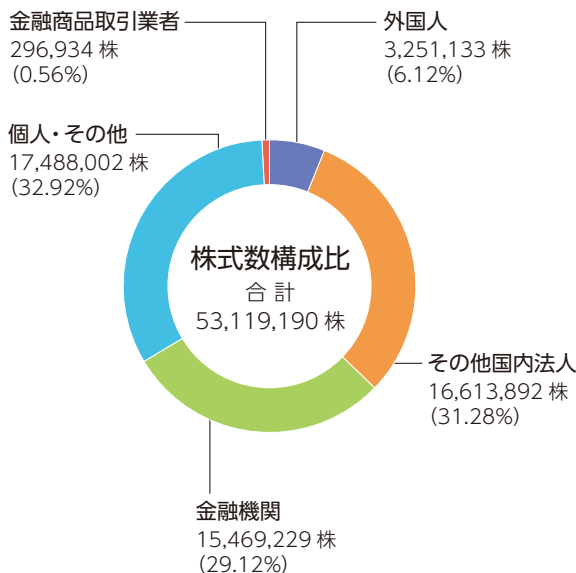
株主名	持株数(株)	出資比率(%)
有限会社伊部	4,741,847	10.2
株式会社三菱UFJ銀行	2,107,050	4.5
森永乳業株式会社	1,940,215	4.2
伊部幸頭	1,592,967	3.4
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	1,531,300	3.3
株式会社三井住友銀行	1,406,131	3.0
株式会社みずほ銀行	1,406,053	3.0
株式会社りそな銀行	1,182,385	2.5
ゼリア新薬工業従業員持株会	969,205	2.1
あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社	944,560	2.0

(注)出資比率については、自己株式(6,703,638株)を控除して算出しております。

株価および出来高の推移



所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室

〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11
TEL 03-3663-2351(代表) FAX 03-3663-2352
03-3661-2080
<https://www.zeria.co.jp/>



ホームページのご紹介

最新のIR情報は
当社ホームページを
ご覧ください

当社ではスピーディーに正確な情報をご提供するため、ホームページを開設しております。株主・投資家の皆様向けのIR情報から最新のニュースまで幅広い内容となっておりますので、ぜひ一度、ご覧ください。



<https://www.zeria.co.jp/>

健康づくりは幸せづくり



ゼリア新薬
ZERIA